



低め ← 好きの度合い → 高め

- | | | |
|----------------------------------|--------------------------------|----------------------------------|
| <input type="checkbox"/> したう | <input type="checkbox"/> いとしい | <input type="checkbox"/> ぞっこん(★) |
| <input type="checkbox"/> たしなむ(★) | <input type="checkbox"/> いとおしい | |
| <input type="checkbox"/> めでる | <input type="checkbox"/> 愛好する | |
| <input type="checkbox"/> 意にかなう | <input type="checkbox"/> いつくしむ | |
| | <input type="checkbox"/> 好意 | |

- ◎ 気に入ること
◎ 心がひかれること

好き

低め ← きらいの度合い → 高め

- | | | |
|---------------------------------|---------------------------------|--|
| <input type="checkbox"/> けむたい | <input type="checkbox"/> 毛ぎらいする | <input type="checkbox"/> 憎悪 <small>ぞうお</small> する |
| <input type="checkbox"/> いけすかない | <input type="checkbox"/> いまわしい | <input type="checkbox"/> 嫌悪 <small>けんお</small> する |
| <input type="checkbox"/> うっとうしい | | <input type="checkbox"/> おぞましい |
| | | <input type="checkbox"/> いみきらう <small>かたき</small> |
| | | <input type="checkbox"/> 目の敵 <small>かたき</small> にする(★) |
| | | <input type="checkbox"/> うとましい(★) |

- ◎ いやだと思うこと

きらい

1 人物の気持ち

2 好き・きらい

1 次の文の () に合う言葉を後の □ から選び、記号で答え

なさい。

- (1) 初めて聞いたすてきな音楽に胸むねが () ()
 (2) あの人は気取ってばかりで () やつだ。 () ()
 (3) 友人は、先生の助言を () 感じているようだ。() ()
 (4) 祖母そぼが、待望の初孫を () ()。

- | | |
|----------|---------|
| ア いけすかない | イ けむたく |
| ウ ときめく | エ いつくしむ |

2 次のイラストの様子に合う言葉を選び、記号に○をつけなさい。

- (1) 作品の出来に () () () ()
 (2) テストの結果に () () () ()

ア ほれぼれする。
イ 拒否感をいだく。

ア うんざりする。
イ 好感をもつ。



3 次の文に合う言葉を選び、記号に○をつけなさい。

- (1) 姉は、歌手に (ア) あこがれて (イ) 愛想をつかして、歌のレッスンに通っている。
 (2) 絵画を (ア) 嫌悪する / (イ) 愛好する () 人々の集まりに参加して、美術への興味がより深まった。

意味を確認しよう

その他

- あこがれる
- 身をこがす
- ほほえましい

心がひかれていく

- ひかれる
- 好感をもつ
- 好感をいただく
- ときめく
- ほれぼれする
- 夢中になる
- ひきつけられる

その他

- 敵意
- 拒否感

きれいになっていく

- うんざりする
- いや気がさす
- 愛想をつかす

★ぞっこん…心の底からほれこんでいる様子。

例 兄は、大人気のアイドルにぞっこんだ。

★たしなむ…好んで行う。

例 母は、日ごろから茶道をたしなむ。

★目の敵にする…にくんで、敵視する。

例 農家は、畑の作物を食いあらすシカを目の敵にしている。

★うとましい…遠ざけたいと思うほどきらい。

例 くり返し説教をされて、相手をうとましいと感じた。

4 次の文章中の（ ）に合う言葉を後の□から選び、記号で

答えなさい。

子どものころに犬にかまれて以来、祖父は犬を（①）していた。犬を飼い始めたときも、（②）にして近寄ろうとしなかった。しかし、今や祖父は犬に（③）だ。祖父の後について歩き、かわいらしくしつぽをふる様子に、すっかりとりこになってしまったらしい。まるでわが子のように犬を（④）祖父は、以前とは別人のようだ。祖父があまりにもかまいすぎるので、犬はときどき（⑤）と感じるのか、にげだしてしまうこともある。そんな様子をわたしたち家族は、（⑥）思い、見守っている。

- ① ()
- ② ()
- ③ ()
- ④ ()
- ⑤ ()
- ⑥ ()

- | | | | |
|---|--------|---|--------|
| ア | ぞっこん | イ | めでる |
| ウ | うっとりしい | エ | ほほえましく |
| オ | 目の敵 | カ | 毛ぎらい |

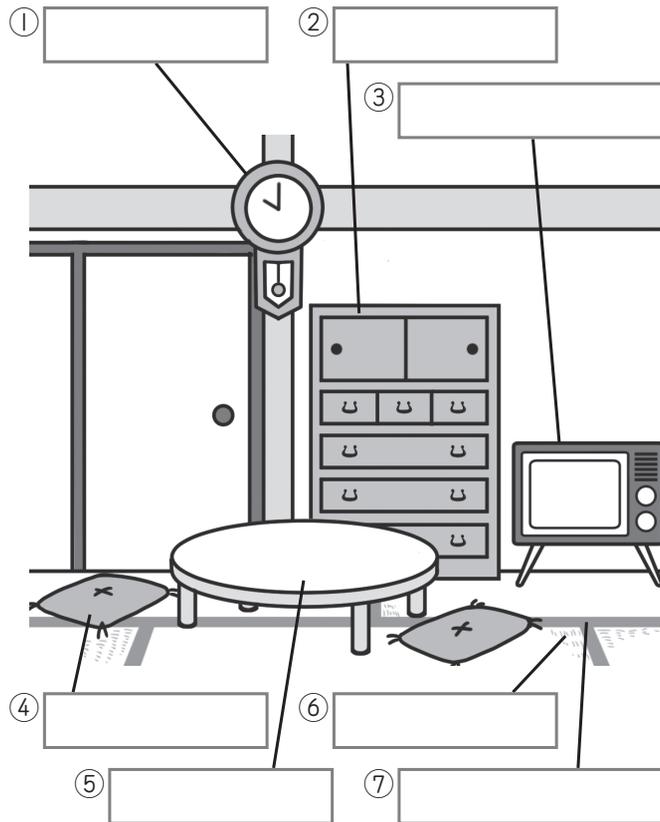
1 「したう」を使って文を作りましょう。

2 「いや気がさす」を使って文を作りましょう。

④ 昔の生活 (2)

● イラストの□に合う言葉を、語群から選んで書きなさい。

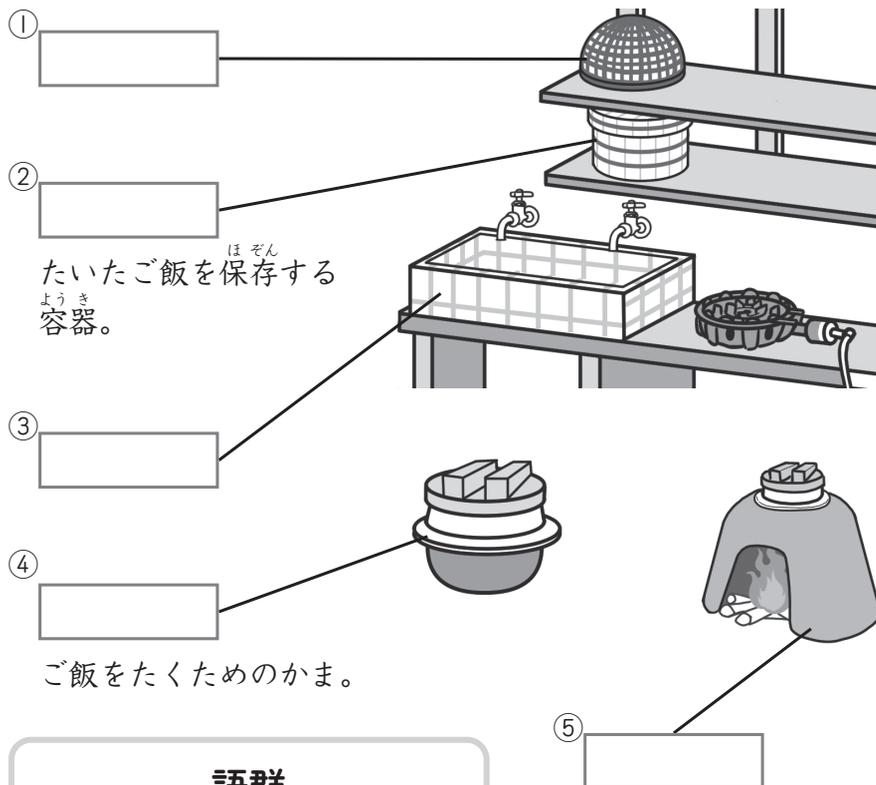
居間いまま



語群

- たたみのへり
 柱時計
 たんす
 ちゃぶ台
 ざぶとん
 ブラウン管テレビ
 たたみ

台所

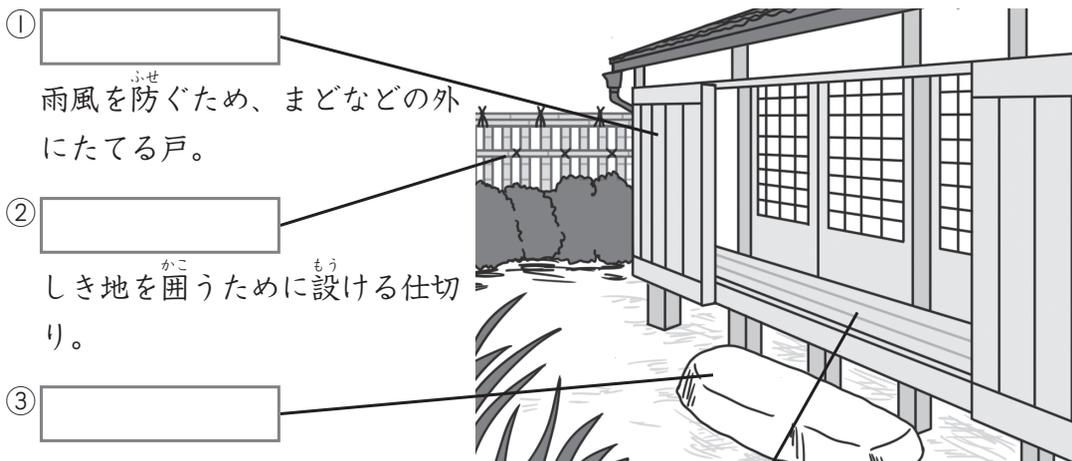


語群

- 羽がま
 おひつ
 流し台
 かまど
 ざる

下で火をたいて、
加熱調理する設備。

庭など



①
雨風を防ぐため、まどなどの外にたてる戸。

②
しき地を囲うために設ける仕切り。

③

④
鳥やけものを音でおどろかせて追いはらう、水の力を使ったしかけ。

⑤


⑥
和室の外側に設けた板ばりの部分。

語群

- ふみ石 あまど 雨戸 ししおどし
 ぼんさい かき根 えん側

1 上の説明に合う言葉を下から選び、——線で結びなさい。

(1) 水切りなどに使う竹を編んだ器 たんす

(2) たいたご飯を保存する容器 ざる

(3) 衣類などを入れておく家具 おひつ

(4) すわるときにしくふとん ざぶとん

2 次の文章中の () に合う言葉を後の から選び、記号で答えなさい。

和室の外側にある板じきの細長い空間を (①) といい、家の外と中をつなぐ場所となっている。ここには、雨風を防ぐための (②) がついており、庭との行き来がしやすいよう足下には (③) が置かれている。

庭には植物が植えられ、水の力を使って音を鳴らす (④) を設けたり、樹木をはち植えにした (⑤) を置き、観賞して楽しんだりした。また、しき地を区切るために (⑥) で周りを囲むこともある。

① () ② () ③ ()
④ () ⑤ () ⑥ ()

- | | | | |
|---|-------|---|-----|
| ア | ししおどし | イ | ふみ石 |
| ウ | 雨戸 | エ | えん側 |
| オ | ぼんさい | カ | かき根 |